

# 文 献

## 維管束植物文献

- 秋山 優・佐川紀子 (1971) 中海産大型藻類の分布とその生態的特性. 山陰文化研究紀要(自然科学), (11): 19-26.
- 原 貞吉 (1939) 篠川植物誌1, 2, 3.
- 林 実 (1939) 北出雲植物小話. 植物研究雑誌, 12 (2).
- 広島県 (1995) 「広島県の絶滅のおそれのある野生生物. レッドデータブックひろしま」. 437pp. (財) 広島県環境保健協会.
- 檜山健一・國井秀伸 (1992) 宍道湖に流入する河川の水生植物の現況. 汽水湖研究, (2): 61-70.
- 堀正太郎 (1890) 中国植物ノ目録. 植物学雑誌, 45.
- 岩槻邦男編 (1992) 「日本の野生植物 シダ」. 311pp. 平凡社.
- 角野康郎 (1994) 「日本水草図鑑」. 179pp. 文一総合出版.
- 上田常一 (1961) 松江市堀川の生物(旧稿). 山陰文化研究所紀要, (1): 1-25.
- 神谷 要・國井秀伸 (1995) 宍道湖・中海周辺のため池の水草相の10年間の変化. 水草研究会会報, (57): 1-4.
- 環境庁編 (2000) 「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物. 植物I(維管束植物)」. 660pp. (財) 自然環境研究センター.
- 建設省中国地方建設局出雲工事事務所 (1993) 斐伊川水系の植物. 192pp. 建設省中国地方建設局出雲工事事務所.
- 木村康信 (1939) 隠岐黒木村ニ分布セル動植物目録.
- 木村康信・丹後亜興(1982)島前の植物目録 I-V. 島前の文化財, (12): 75-79.
- 岸岡 務 (1965) 「中海と赤潮」. 206pp. 米子市立弓ヶ浜中学校科学部.
- 汽水域研究グループ (1999) 「中海本庄工区の生物と自然」. 102pp. たたら書房.
- 北村四郎他 (1957) 「原色日本植物図鑑 草本編(I)」. 297pp. 保育社.
- 北村四郎他 (1961) 「原色日本植物図鑑 草本編(II)」. 390pp. 保育社.
- 北村四郎他 (1964) 「原色日本植物図鑑 草本編(III)」. 464pp. 保育社.
- 北村四郎他 (1971) 「原色日本植物図鑑 木本編(I)」. 453pp. 保育社.
- 北村四郎他 (1979) 「原色日本植物図鑑 木本編(II)」. 545pp. 保育社.
- 國井秀伸 (1987) 松江市近辺のため池の水質と水草相. ため池の自然, (4): 7-9.
- 國井秀伸 (1989) 島根県平田市のため池の水質と水生植物の現況について. 島根野生研会報, (6): 9-11.
- 國井秀伸 (1994) イトクズモ(ミカヅキイトモ)発見記. 水草研究会会報, (54): 38.
- 國井秀伸 (1999) 島根県松江市の水田で発見されたヒメシロアザザ. 水草研究会会報, (68): 13-14.

- 國井秀伸 (2000) 中海米子湾彦名処理地の水生植物. ホシザキグリーン財団研究報告, (4): 1-5.
- 國井秀伸 (2001) 宍道湖・中海における水生絶滅危惧植物の分布. LAGUNA, (8): 95-100.
- 國井秀伸(2001)中海彦名処理地で見つかったレッドデータブック記載の水生植物. 汽水湖, (13): 50-55.
- 國井秀伸 (2003) 開鎖性沿岸域の生態系と物質循環. (4) 中海とそれに隣接する水域の水生大形植物の分布. 海洋と生物, 25 (2): 116-122.
- 國井秀伸・國井加代子 (1985) 松江市近辺の水草の分布に関する予報. 植物と自然, 19 (11): 31-34.
- 國井秀伸・國井加代子 (1986) 隠岐島島後の水生植物管見. 水草研究会会報, (23): 5-7.
- 國井秀伸・津田直人 (1993) 宍道湖周辺のため池におけるタヌキモ類の分布. 汽水湖研究, (3): 74-77.
- 國井秀伸・山吹義則 (1991) 中海に流入する河川の水生植物相の予備調査結果. 汽水湖研究, (1): 77-80.
- 國井秀伸・佐藤あすか (1995) 宍道湖および斐伊川河口域の流入河川における1985年から1994年にかけての水生植物相の変化. LAGUNA, (2): 53-56.
- 國井秀伸・國井加代子・麻生 薫・阪田和彦 (1989) 宍道湖・中海集水域の水草相. 水草研究会会報, (38): 11-12.
- 倉田 悟・中池敏之 (1979) 「日本のシダ植物図鑑1」. 628pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1981) 「日本のシダ植物図鑑2」. 648pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1983) 「日本のシダ植物図鑑3」. 728pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1985) 「日本のシダ植物図鑑4」. 850pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1987) 「日本のシダ植物図鑑5」. 816pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1990) 「日本のシダ植物図鑑6」. 881pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1994) 「日本のシダ植物図鑑7」. 409pp. 東京大学出版会.
- 倉田 悟・中池敏之 (1997) 「日本のシダ植物図鑑8」. 473pp. 東京大学出版会.
- 丸山 巍 (1929) 仁多植物誌 I, II, III. 島根教育, 408, 412, 415.
- 宮地伝三郎 (1962) 中海干拓・淡水化事業に伴う魚族生態調査報告. 226pp.
- 三宅驥一 (1898) 隠岐嶋ノ植物. 植物学雑誌, 132.
- 宮本 巍 (1950) 青野山植物目録. 津高生物誌 I.
- 宮本 巍 (1963) 西部石見の高等植物目録. 「高津川総合学術調査研究報告」: 29-49. 島根県立益田高等学校.
- 宮本 巍 (1970) 中部石見の高等植物目録. 「石見高原」:

- 宮本 嶽 (1973) 島根半島植物誌. 自刊.
- 森山美具 (1956) 西部石見の植物目録. 島根生物学会.
- 中池敏之 (1992) 「新日本植物誌シダ編」. 868pp. 至文堂.
- 野津良知 (1958) 島根半島のシダ植物目録ノート. 北陸の植物. VII.
- 農林水産省中国四国農政局 (1998) 「平成10年度調査結果（中間報告）」. 122pp. 農林水産省中国四国農政局.
- 岡 国夫 (1968) 隠岐の植物1, 2. 北陸の植物.
- 岡本 香 (1971) 島根県産スゲ属植物. 岡山理科大学紀要, 7: 93-119.
- 大井次三郎 (1992) 「新日本植物誌頸花編」. 1716pp. 至文堂.
- 大滝末男・石戸忠 (1980) 「日本水生植物図鑑」. 318pp. 北隆館.
- 佐竹義輔他編(1982)「日本の野生植物 草本Ⅰ」. 305pp. 平凡社.
- 佐竹義輔他編(1982)「日本の野生植物 草本Ⅱ」. 318pp. 平凡社.
- 佐竹義輔他編(1981)「日本の野生植物 草本Ⅲ」. 259pp. 平凡社.
- 佐竹義輔他編(1989)「日本の野生植物 木本Ⅰ」. 321pp. 平凡社.
- 佐竹義輔他編(1989)「日本の野生植物 木本Ⅱ」. 305pp. 平凡社.
- 島根県環境生活部景観自然課 (1997) 「しまねレッドデータブック-島根県の保護上重要な野生動植物（植物編）」. 266pp.
- 宍道湖・中海の藻類研究会 (1996) 「宍道湖・中海水系の藻類」. 129pp. 宍道湖・中海の藻類研究会.
- 萩村喜則 (1991) 島根半島の植生と植物相V. 水生植物と単子葉植物相. 山陰地域研究（自然環境）, (7): 67-81.
- 萩村喜則 (1993) 島根半島の植生と植物相VII. 露岸地植生と沈水植物群落. 山陰地域研究（自然環境）, (9): 33-40.
- 萩村喜則 (1997) 島根県のシダ植物相. ホシザキグリーン財団研究報告, (1): 221-232.
- 萩村喜則・小池文人 (1991) 宍道湖・中海汽水域における大型藻類及び海生沈水草本植物. 汽水域研究, (1): 81-86.
- 田川基二 (1959) 「原色日本羊齒植物図鑑」. 270pp. 保育社.
- 高宮正之 (1999) ミズニラ属の自然誌と分類. 植物分類地理, 50 (1): 101-138.
- 竹中 要 (1927) 「天然記念物及名勝調査報告 植物之部」. 内務省.
- 徳淵永治郎 (1904) 隠岐島植物分布論. 「宮部博士記念論文集」.
- 鳥取県生活環境部環境政策課 (2002) 「レッドデータブックとり-鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物-植物編」. 203pp. 鳥取県.
- 内田繁太郎 (1952) 島根県における竹と笹. 島根大学論集, 2.
- 柳浦正夫 (1999) 益田周辺の止水域の水草. 島根県立益田高等学校研究紀要, (22): 44-52.
- 柳浦正夫 (2003) 安来市のため池で見られた水生植物. 島根県立松江東高等学校研究紀要, (14): 16-22.
- 山本 広 (1980) 隠岐島・島根県東部のシダ植物の分布について. 島根県立出雲高等学校研究紀要, (20): 81-102.

## 蘇苔類文献

- 秋山博之 (1998) 無性的に繁殖する蘇苔類の遺伝的多様性. 蘇苔類研究, 7 (5): 152-160.
- 秋山博之・山口富美夫(1997) ウキゴケ *Riccia fluitans* L. の胞子.

蘇苔類研究, 7 (2): 50-52.

- Hattori, S. (1942) Notulae de *Hepaticis Japonicis* (II). *Journ. Jap. Bot.*, 18: 66-77.
- 井上 浩 (1974) 「日本産苔類図鑑」. 190 pp. 築地書館.
- 井上 浩 (1976) 「続・日本産苔類図鑑」. 194 pp. 築地書館.
- 井上 浩 (1985) 隠岐諸島産苔類の植物地理学的研究. 国立科博専報, (18): 107-116.
- 岩月善之助編 (2001) 「日本の野生植物 -コケ-」. 355 pp. 平凡社.
- 岩月善之助・水谷正美 (1972) 「原色日本蘇苔類図鑑」. 405 pp. 保育社.
- 環境庁 (1997) 蘇苔類. 「レッドデータブック-蘇苔類」: 19-192.
- 児玉 務 (1972) 近畿地方の苔類・第2部. 大阪市立自然科学博物館収蔵資料目録第4集: 117-248.
- Nishida, Y. (1967) Mosses of Oki Islands, Shimane Pre. Rep. *Shimadai Fuzoku*, (11): 43-55.
- 西田雄行(1964) 島根県の蘇苔類(1)ミズゴケ類. 島大附属中紀要, (7): 40-46.
- 西田雄行 (1965) 島根県仁多郡鬼の舌振の蘇苔類目録. 島大附属中紀要, (8): 49-54.
- 西田雄行 (1965) 島根県松江市月照寺のコケ類. 島大附属中理科部報告, (1): 1-6.
- 西田雄行 (1967) 島根県三瓶山の蘇苔類目録. 島大附属中紀要, (10): 37-47.
- 野口 彰 (1976) 「日本産蘇苔類概説」. 306 pp. 北隆館.
- 岡本修治 (1975) 大万木山の蘇苔類（その1）. 三刀屋高紀要, (4): 45-50.
- 島根県・広島県 (1966) 「西中国山地国定公園候補地-学術調査報告-」: 49-87.

## 海藻類（藻類）文献

- 秋山 優 (1971) 大社町日御碕沿岸の海藻群落. 「海中公園センター-調査報告書・日御碕海岸海中公園調査報告書」: 15-29.
- 秋吉英雄 (2002) 「海辺の博物学-島根県の海辺の生物たち」. 42pp. (財) 島根ふれあい環境財団21.
- 秋吉英雄 (2004) 藻類（海藻類）「改訂しまねレッドデータブック」: 365-366, 島根県.
- 秋吉英雄・井上明日香・幸塚久則 (2005) 島根県隠岐島・島前におけるクロキヅタ *Caulerpa scalpelliformis* var. *intermedia* の生育状況について. ホシザキグリーン財団研究報告, 8:197-201
- 広瀬弘幸 (1973) 隠岐諸島の海藻相. 「海中公園センター-調査報告書」: 5-25.
- 広瀬弘幸・榎本幸人・熊野 茂 (1966) 海藻. 「山陰海岸国立公園海底総合調査報告書」: 45-70. 財団法人建設工学研究所.
- 広瀬弘幸・梶村光男 (1973) 隠岐諸島産海藻追加目録. 藻類, 21: 33-38.
- Kajimura M (1968) On fruiting season of *Caulerpa scalpelliformis* (R. Br) Ag. var *denticulata* (Decsn), Weber van

Bosse in the Oki Islands, Shimane prefecture. The Bulletin of Japanese Society of Phycology, 16:2.

Kajimura M (1969) On ecology of *Caulerpa scalpelliformis* var *denticulate* in the Oki Islands. Mem. Fac. Lit & Sci. Shimane Univ., Nat. Sci, 2:81-98.

梶村光男 (1970) 天然記念物隱岐島産クロキヅタの遊走細胞とその放出について. 藻類, 18: 8-11.

Okamura K (1951) Incones of Japanese Algae, Second Edition, vol. 4. Tokyou.

萩原 修・広瀬弘幸・梶村光男 (1970) 隠岐諸島産の海藻について. 藻類, 18: 154-163.

新崎盛敏 (2002) 「原色新海藻検索図鑑」. 205pp. 北隆館.

千原光男 (1970) 「標準原色図鑑 海藻」. 173pp. 保育社.

内村真之 (1999) 地中海のイチイヅタ, 藻類, 7:187-203

吉田忠生・吉永一男・中嶋泰 (2000) 日本海産海藻目録 (2000 改訂版). 藻類, 8:113-166

div. 2 11:51-126.

中西 稔・生塩正義・竹下俊治 (1997) 地衣植物目録. 広島大學理学部付属宮島自然植物実験所・比婆科学教育振興会編 「広島県植物誌」: 657-692.

Ohmura, Y. (2001) Taxonomic study of the genus *Usnea* (lichenized Ascomycetes) in Japan and Taiwan. *J. Hattori Bot. Lab.*, (90) : 1-95.

Oshio M. (1968) Taxonomical studies on the family Pertusariaceae of Japan. *J. Sci. Hiroshima Univ., Ser. B*, div. 2, 12: 81-163.

Wainio, A. (1918) Lichenes ab A. Yasuda in Japonia collecti. *Bot. Mag. Tokyo*, 32: 154-163.

安田 篤 (1925) 「日本産地衣類図説」. 118pp. 斎藤報恩会学術研究総務部出版, 仙台.

## 菌類文献

Harada, H. (1993) A taxonomic study on *Dermatocarpon* and its allied genera (Lichenes, Verrucariaceae) in Japan. *Nat. Hist. Res.* 2 (2) : 113-152.

生駒義篤 (2000) 鳥取県立博物館所蔵目録46「生駒義篤贈標本目録」. 174pp.

Inoue, M. (1981) A taxonomic study on the Japanese species of *Fiscidea* (Lichen). *Hikobia Supplement I*: 161-176.

Inoue, M. (1983) Japanese species of *Huiilia* (Lichenes) (2). *Journ. Jap. Bot.*, 58 (6) : 161-173.

Inoue, M. (2000) Japanese species of *Lecidella* (Lichenes Lecanoraceae) (II). *Bull. Natn. Sci. Mus. Tokyo, Ser. B*, 26 (4) : 139-153.

Kashiwadani H. (1975) The genera *Physcicia*, *Physconia*, and *Dirinaria* (Lichens) of Japan. *Ginkgoana*, 5: 1-77.

Kashiwadani, H. (1977) On the Japanese species of the genus *Pyxine* (Lichen) (1). *Journ. Jap. Bot.*, 52: 137-144.

Kashiwadani, H. (1977) On the Japanese species of the genus *Pyxine* (Lichen) (2). *Journ. Jap. Bot.*, 52, : 161-165.

Kashiwadani, H. (1985) Lichens of Dohgo Island, the Oki Islands. Mem. Nat. Sci. Muse., (18) :95-106.

Kurokawa, S. et al. (2003) Checklist of Japanese Lichens. 128pp. National Science Museum, Tokyo.

Matsumoto, T. (2000) Taxonomic studies of the Thelotremaeae (Graphidales, lichenized Ascomycota) in Japan (1) Genus *Thelotrema*. *J. Hattori Bot. Lab.* (88) : 1-50.

Miyawaki, H. (1988) Studies on the *Lecanora subfuscata* group in Japan. *J. Hattori Bot. Lab.*, (64) : 271-326.

中路正義 (1916) 山陰地衣目録. 植物学雑誌, 30: 209-210.

Nakanishi, M. (1966) Taxonomical studies on the family Graphidaceae of Japan. *J. Sci. Hiroshima Univ., ser. B*,

環境庁自然保護局野生生物課編 (2000) 「改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物、レッドデータブック、9 植物II(維管束植物以外)」. 429pp. 財団法人自然環境研究センター.

今関六也・本郷次雄 (1987) 「原色日本新菌類図鑑 (I)」. 325pp. 保育社.

今関六也・本郷次雄 (1989) 「原色日本新菌類図鑑 (II)」. 315pp. 保育社.

Núñez, M. (1997) *Protodaedalea*, a synonym of *Elmerina* (Heterobasidiomycetes). *Mycotaxon*, 56: 177-183.

Núñez, M. and Ryvarden, L. (2000) *East Asian polypores. Volume 1.* 168pp. Fungiflora.

Núñez, M. and Ryvarden, L. (2001) *East Asian polypores. Volume 2.* 170-522pp. Fungiflora.